

# 給費生作文

以下に指定する作曲家のうち一人を選び、その伝記を読んで、試験当日に以下の課題作文を書きなさい。伝記は単行本に限り、辞書・辞典類の項目は認めない。  
当日参照不可。／60分。

作曲家名：モーツァルト、ベートーヴェン、リスト、ショパン、ヴェルディ、  
チャイコフスキー、ドビュッシー、ガーシュウィン

作文課題：実際に読んだ図書の著者名および書名を記し、自分で考えた作文タイトルを付けた上で、その作曲家の人生や生き方を参考にしながら、入学後に自分が学び、身に付けていきたいと思うことについて述べなさい。本文の中には必ず、①作曲家の出身国（都市）、②作曲家の生きた時代、③代表的な作品を含めること。

注) 本文を750文字以上800字以内とする（著者名、書名、作文タイトルは文字数に含めない）。  
原稿用紙は横書きで使用する。  
英文字と数字は1マスに2文字記入する。

## 聴音および新曲視唱の試験実施方法・例題（大学・短期大学部共通）

### ■聴音

#### 旋律聴音 大学・短期大学部共通

##### 例題

1. 最初に主和音を与える



2. 次にテンポを与える



3. ピアノによる演奏は下記のように行う

- A. 最初に全体を通して演奏する（1回）
- B. 次に4小節毎に区切り、いずれも20秒間隔で4回演奏し4回目には次の4小節に続けて同様に演奏する
- C. 最後に全体を通して演奏する（1回）
- D. その後2分間を与える

##### 例題



#### 和声聴音 大学

##### 例題

1. 最初に主音を与える



2. ピアノによる演奏は下記のように行う

- A. 全体を15秒間隔で6回通して演奏する
- B. その後2分間を与える

### ■新曲視唱 予見1分間

#### 大学・短期大学部共通

##### 例題

1. 最初に主和音を与える



2. 次に開始音を与える

